

香南市 社協情報

ほほえみボン



平成27年1月号

No.47

発行:香南市社会福祉協議会
〒781-5241香南市吉川町吉原95
(香南市吉川庁舎2階)
TEL:0887-57-7300
FAX:0887-57-7305



主な内容

- 2 新年の挨拶
- 3 香南市社会福祉大会のご案内
- 4~8 地域での活動、団体活動
- 9 香南市ボランティアセンターだより
- 10 あげますください情報
- 11 赤い羽根共同募金運動、ご寄附のお礼
- 12 今月の料理、法律相談

あけまして おめでと/oringます



会長

小松 健一

旧年中は、香南市社会福祉協議会の諸事業に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて少子高齢化の進展、単身世帯やひとり親世帯の増加といった世帯構造の変化、また地域のつながりや近所づきあいの希薄化等により、高齢者の介護問題や孤立死、加えて構造的な景気低迷が続く中、若年無業者などさまざまな世代において貧困や生活に困窮するといった問題につながりやすい人々が増加しています。このような状況を踏まえ、あらたな支援制度として平成二十五年十二月に生活困窮者自立支援法が成立し、本年四月から施行されることとなり、市社協ではモデル事業を実施するなど準備を進めてまいりました。

結びにあたり、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申しあげまして、新春のご挨拶といたします。

は、台風十二号・十一号の豪雨による広島県の大規模な土砂災害、御嶽山や阿蘇山の噴火、一昨年は、本市でも竜巻による被害が発生するなど災害は何時何処で発生するかわかりません。市社協では、役職員のボランティア研修や災害ボランティアセンター運営模擬訓練を行うなど災害時への体制を整えています。

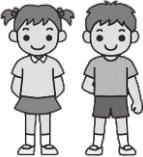


～第9回香南市社会福祉大会のご案内～

趣 旨

本大会は、多年にわたり社会福祉の発展に貢献された方々を顕彰し一層のご活躍を期待するとともに、住民を取り巻く課題について共に考え、住民協働によるまちづくりを推進するため開催します。

日 時 平成27年1月29日（木）13:30～16:00
場 所 のいちふれあいセンター 2階 サンホール

13:00	受付		たくさんの方の ご来場をお待ち しております。
13:30	開会		
	主催者挨拶		
13:35	表彰並びに感謝状贈呈		
13:45	来賓祝辞		
14:00	被表彰者謝辞		
14:15	記念講演 「～明日に生きる～人と人、心と心のふれあいづくり」 俳優 正司 歌江 氏		
15:45	事例発表 香南市立佐古小学校（福祉活動推進助成校）		
16:00	閉会		

※ どなたでもご参加いただけます。

※ 参加申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。

講 師 紹 介



両親が旅役者であったことから、3歳で初舞台、12歳のころ次女照江と組んだ姉妹コンビは、天才少女漫才と喝采を浴びた。

後に、3女花江を加え「かしまし娘」を結成、♪うちら陽気なかしまし娘～のテーマソングと共に、老若男女をとわず全国的に親しまれ、不動の人気を得た。

たくさんの方のご来場をお待ちしております。

正司 歌江 氏（俳優）

地域での活動

◎ 夜須小学校高齢者訪問活動



10月28日(火)、夜須小学校4~6年生が町内7地区を訪問し、地域の高齢者と交流しました。9名の児童が訪問した野いちご夜須では、利用者の皆さんは、校歌合唱で懐かしい昔を思い出したり、かるた取りでは読み手の児童の若い声に元気をもらった様子でした。児童たちは、利用者の皆さんとの「我々人生六十から」の力強い歌声に驚いていました。最後にプレゼント交換をおこない、児童からは文集「あべまき」をいただきました。

◎ 野市東小学校体験学習

11月16日(日)、車いす陸上競技をしている前野耕一郎さんを招いて、4年生を対象に、車いす生活となることを受入れた気持ちの変化の過程や車いす陸上競技についてのお話、マラソン競技で使用する車いすへの乗車体験をしました。

「怪我をして、自分でできていたことができなくなり、普段気付かない周りの人のやさしさや想いに改めて気付いた」「困ったときや悩んでいるとき、誰かが手助けしてくれたり、背中をおしてくれたから今の自分がある」等の話を聴き、いま自分にできることを考えるきっかけとなつた様子でした。



◎ 赤岡中学校車いすラグビー

11月27日(木)、車いすラグビーチーム「FREEDOM」のみなさんにご協力いただき、車いすラグビーを体験しました。激しくぶつかる車いすの衝撃音に驚いたり、選手の見事なプレーに歓声をあげる等楽しみながら障害者スポーツについて学びました。



参加者の感想

- ・障害があることは私には無関係だと思っていたけど、アシスタントさんたちと助け合っている姿がステキ！と思いました。
- ・ぶつかったり、団結してプレイをしたときが一番楽しかったです。もっと車いすラグビーのこと、障害のことを探りたいです。
- ・お話を聞いて、少し工夫するだけでいろいろな生き方があるなど思いました。私も失敗を恐れず、工夫してみたいです。
- ・体験して、「仲間」は人との関わり、コミュニケーションをしなければ成り立たないと思いました。

地域での活動

◎ いやしの里農園さつま芋の収穫祭



11月1日(土)、6月に苗植えをおこなったさつま芋の収穫祭をおこないました。

手や長靴を泥だらけにしながら掘り当てた大きな芋に歓声をあげたり、昼食の芋天や豚汁、おにぎりを美味しそうに頬張る等楽しそうな姿があちこちで見られ、世代を超えた楽しい交流になりました。

◎ 山南歴史探訪ウォーキング

11月9日(日)、山南地区を知るとともに住民同士のコミュニケーションを図ることを目的に山南歴史探訪ウォーキングがおこなわれました。

あいにくの雨天で、予定していた八王子日吉神社へのウォーキングは中止となりましたが、スイカやメロン等豪華景品の当たる宝探しでは、傘を片手に大人も子どもも必死に探し回り、優勝賞品を賭けてのじゃんけん大会やチーム対抗ゲームも盛り上りました。宝探しやゲームの後は、焼芋や猪汁をみんなでおいしくいただきました。



山南歴史探訪ウォーキングは、昨年度、山南地区の課題整理をおこない、「さみしくなりたくない！若い時からコミュニケーションの取れる地域」づくりのきっかけとして、山南まちづくり協議会が中心となって開催しています。

地域での活動

◎ひとり暮らし高齢者遠足会

11月20日(木)21(金)、ひとり暮らし高齢者遠足を開催し124名が参加しました。道中の紅葉や吾北道の駅めぐりで地場産品の野菜等買物を楽しんだあと、第61番香園寺で大聖堂の大日如来を参拝しました。



参加者の感想

- ・普段、他の町の方となかなか会う機会がないまま楽しみにしちゃった。
会えてよかったです。
- ・げんきであつたらまた参加できるままで、健康に気をつけてげんきであら
ないかん。

ひとり暮らし高齢者遠足会は、赤い羽根共同募金配分事業です。

香南市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金配分金で、海遊交流会、エコロジーキャンプ、母子父子交流事業、ひとり暮らし高齢者遠足会のほか、見守りを兼ねた給食サービスや香南市内の小中学校での福祉活動推進校助成事業等をおこなっています。



明日葉(あしたば)会

香南市の認知症高齢者を考える会

10月9日(木)、高知大学精神科講師の上村直人先生を招き、「認知症の症状について」のご講義をいただきました。

具体的な事例を交えた内容で場面をイメージしやすかったこともあり、笑いの多い時間となりました。



○次回予定

日 時 1月8日(木)13:30~15:00

場 所 のいちふれあいセンター 2階第1, 2研修室

内 容 『知って得する薬の基礎知識～外用薬編～』

講 師 南国病院 薬剤師 川添哲嗣 氏

※どなたでもご参加いただけます。参加ご希望の方は、香南市社会福祉協議会

(☎57-7300吉本)までご連絡ください。